

栄光を目指して2022チームちば

ちば

第77回

国民体育大会



千葉県競技力向上推進本部
躍進チームちば

Vol. 15

男女総合(天皇杯) **7**位入賞
女子総合(皇后杯) **10**位

<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/taiku/sports/kyougiriyoku/index.html>

千葉県競技力向上推進本部

検索



「新たなチャレンジ」

千葉県を代表して冬季大会・本大会に出場した総勢617名の選手団の皆様、本当にお疲れさまでした。そして、天皇杯得点7位入賞、誠におめでとうございます。

天皇杯得点において、6大会連続の入賞という素晴らしい結果は、「チームちば」一丸となって、一戦一戦、全力で立ち向かった一人一人の思いが、結集して掴み取った成果であると実感しています。

一方、皇后杯得点は、10位と惜しくも12大会連続の入賞は逃しましたが、選手団の皆様が、県民の代表としての自信と誇りをもち、最後まで諦めずにひたむきにプレーした姿は、多くの県民の皆様にも「勇気」と「感動」を与えてくれました。

次の特別国民体育大会「未来へつなく八戸国体」、「いわて八幡平白銀国体」、「燃ゆる感動かごしま国体」に向けて、「チームちば」の新たなチャレンジがスタートしています。関係者の皆様には「スポーツ立県ちば」の一層の推進に向けて、御支援、御協力をお願い申し上げますとともに、「チームちば」の更なる活躍を期待いたします。



千葉県選手団団長
千葉県知事
熊谷 俊人

レスリング



天皇杯
1位

成年男子・女子監督／吉田 雅明
少年男子監督／森下 史崇

- 成年男子／フリー61kg級 1位 田南部 魁星
フリー97kg級 1位 吉田 アラン
グレコローマン60kg級 3位 大河原 蔵之介
- 成年女子／入賞なし
- 少年男子／フリー51kg級 2位 里中 飛雅
フリー55kg級 1位 松村 祥太郎
フリー71kg級 3位 伊藤 拳将
グレコローマン60kg級 1位 木村 太智
グレコローマン92kg級 3位 金澤 空大
グレコローマン125kg級 1位 BATBAYAR NAMBARDAGVA



鹿児島国体に向けてのコメント

とちぎ国体レスリング競技において千葉県として初の天皇杯総合優勝の勢いを維持し、かごしま国体での天皇杯連覇を目標にチーム一丸となって頑張ります。

陸上競技



天皇杯
3位

男子監督／伊東 謙二
女子監督／花岡 麻帆

- 成年男子／800m 2位 金子 魅玖人
400mH 2位 山本 竜大
走幅跳 4位 鳥海 勇斗
4×100mリレー 3位 高須守・藤原・馬原
- 成年女子／400mH 3位 松岡 萌絵
5000mW 5位 矢来 舞香
走高跳 4位 梅原 遥奈
4×100mリレー 7位 篠原・景山・亀山・佐藤
- 少年男子A／100m 4位 高須 楓翔
5000m 6位 綾 一輝
棒高跳 4位 村社 亮太
- 少年男子B／100m 6位 鳥原 浩志郎
3000m 1位 鈴木 琉胤
走幅跳 5位 武岡 世航
- 少年男子共通／走高跳 5位 チュクシヨエイル 優人
- 少年女子A／300mH 5位 志水 芹菜
砲丸投 5位 小松原 菜南
- 少年女子B／100mH 5位 坂田 涼音
走幅跳 5位 佐々木 千翔



鹿児島国体に向けてのコメント

栃木国体では天皇杯3位を獲得したものの皇后杯では入賞を逃してしまいました。男女のバランスのとれた強化を推進し、天皇杯・皇后杯の獲得を目標に頑張ります。

水泳



天皇杯
6位

皇后杯
6位

全種別監督／森 謙一郎 関谷 直樹
水球女子監督／吉里 優香

☆競泳

- 成年男子／200m個人メドレー 3位 寺門 弦輝
400m自由形 2位 尾崎 健太
100m自由形 1位 松元 克央
50m自由形 3位 川崎 駿
100mバタフライ 4位 松元 克央
4×50mフリーリレー 3位 川崎・山元・寺門・松元
- 成年女子／100m自由形 8位 久保田 梨琉
50m自由形 8位 込山 瞳
100m背泳ぎ 8位 星 美里
100mバタフライ 3位 飯塚 千遥
4×50mフリーリレー 2位 賀部・込山・久保田・飯塚
4×100mメドレーリレー 5位 星(美)・星(萌)・飯塚・久保田
- 少年男子A／400m自由形 2位 蔵本 大和
100m自由形 6位 岡留 大和
50m自由形 4位 砂村 光彦
200m背泳ぎ 6位 養日 聖
200m平泳ぎ 1位 岡留 大和
4×100mメドレーリレー 3位 養日・岡留・加藤・伊藤
4×200mフリーリレー 6位 蔵本・伊藤・伊藤・岡留
- 少年男子B／100m平泳ぎ 6位 尾崎 大和
200m個人メドレー 8位 町山 哲太
4×100mフリーリレー 7位 佐藤・田嶋・町山・横田

- 少年女子A／200m背泳ぎ 8位 笹生 舞琳
4×100mメドレーリレー 8位 笹生・三條・野口・野村
- 少年女子B
100m自由形 1位 伊東 開耶
50m自由形 1位 伊東 開耶
4×100mメドレーリレー 7位 伊東・坂田・大住・加藤
4×100mフリーリレー 4位 川俣・加藤・伊東・野崎

☆水球

- 女子／1位 稲場 朱里 塩谷 南笑 田熊 凪紗 小林 鈴々音
関根 桜彩 砂邊 亜衣 山井 裕加 山本 はる
小林 真穂 石井 紗葉 大坪 莉子

☆OWS／中止



鹿児島国体に向けてのコメント

関係者一丸となり全種目(競泳・水球・飛込・OWS・AS)選手、コーチの発掘・育成・強化に努め継続的に強い千葉県を目指していきます。

栄光を目指して2022チームちば

ハンドボール



男子杯
3位

女子杯
7位

少年男子監督/杉浦 嘉彦
少年女子監督/佐藤 奏吉

- 少年男子/4位
豊田 創志 真野 陽都 松尾 拓哉
スレスタ 凜雅 三枝 真都
今井 大地 結城 颯太 篠塚 善
松蔭 優晴 長濱 拓真
小柴 創 大木 星蓮
- 少年女子/4位
東 瑚華 石坂 美紀 伊澤 梨華
齋藤 史歩 水谷 美海 赤橋 愛未
堀内 雪羽 吉田 心 加藤 真央
中村 真心 齋田 あやめ 湯浅 菜奈



鹿児島国体に向けてのコメント

少年種別のみのお出場でしたが、天皇杯第3位、皇后杯第7位と男女ともに躍進しました。かごしま国体に向けて、成年種別とともに更なる強化に努めて参ります。

弓道



男子杯
4位

成年女子監督/松浦 陽次
少年男子監督/長 新人

- 成年男子/近的4位・遠的7位 松浦 琢 木川 寿真 山崎 太成
- 成年女子/近的予選敗退・遠的3位 金田 由紀 内山 知美 須田 優美
- 少年男子/近的7位・遠的3位 井上 涼月 高木 明日馬 袴田 航平



鹿児島国体に向けてのコメント

いつも応援有難うございます。おかげさまで栃木国体「男女総合4位」を獲得できました。鹿児島国体では4種別一丸となって「総合優勝」を掴み取ります。

ボウリング



男子杯
7位

成年女子監督/張ヶ谷 富美子
少年男子監督/平野 明子

- 成年女子/個人戦 5位 向谷 美咲
団体戦(2人戦) 6位 菅原 千愛 向谷 美咲
団体戦(4人戦) 予選敗退
- 少年男子/団体戦(2人戦) 2位 佐藤 滉介 金子 雄斗
- 少年女子/団体戦(2人戦) 予選敗退



鹿児島国体に向けてのコメント

栃木国体では天皇杯7位を獲得。鹿児島国体は全種別のお出場を目指し、チーム一丸となり天皇杯・皇后杯の上位入賞を狙います。

カヌー



男子杯
8位

スラローム監督/井田 涼介
スプリント監督/亘 和菜

- 成年男子/SLC1(15) 2位・SLC1(25) 3位 山本 圭悟
SLK1(15) 4位・SLK1(25) 8位 今川 亮汰
- 成年女子/SLK1(15) 4位・SLK1(25) 5位 長洲 百香
SPC1(500m) 8位・SPC1(200m) 8位 高橋 星菜
- 少年男子/SPK1(500m) 3位・SPK1(200m) 2位 宮川 駿平
- 少年女子/SPK2(500m) 2位・SPK2(200m) 4位 高岡 明音 寺岡 夏鈴

鹿児島国体に向けてのコメント 今年度の勢いそのままに、鹿児島国体に向かいます。千葉県代表のプライドを忘れず、選手・スタッフ一丸となって練習に励み、更に上を目指します。



相撲



- 成年男子/予選敗退
- 少年男子/予選敗退

鹿児島国体に向けてのコメント

栃木国体では入賞できませんでしたが、鹿児島国体では選手・監督・スタッフが一丸となり、改めて選手の育成や強化を図り、上位入賞を目標に取り組んでいます。



なぎなた



- 成年女子/試合 1回戦敗退 演技 2回戦敗退
- 少年女子/試合 1回戦敗退 演技 2回戦敗退

鹿児島国体に向けてのコメント

鹿児島国体では、今度こそ必ず入賞できるよう、選手・スタッフ一丸となって競技力向上に全力で取り組みます。継続は力なり!



スポーツライミング



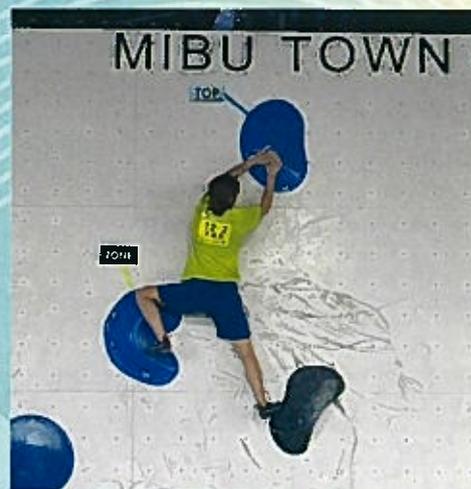
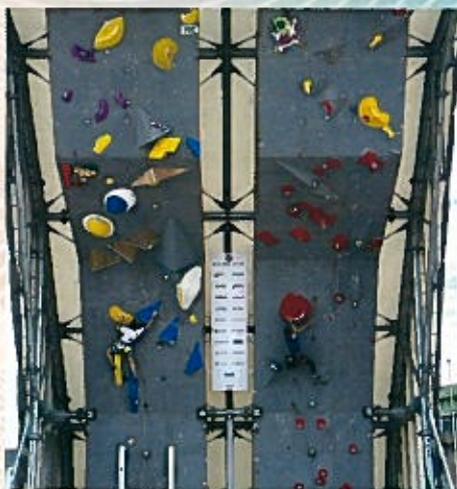
1位

1位

成年男子監督 / 阿部 雅史
成年女子監督 / 飯田 ゆか

少年男子監督 / 安楽 武志
少年女子監督 / 平野 直子

- 成年男子 / リード1位・ボルダリング予選敗退
島谷 尚季 村下 善乙
- 成年女子 / リード3位・ボルダリング2位
二宮 凜 久米 乃ノ華
- 少年男子 / リード3位・ボルダリング4位
安楽 宙斗 滝口 紘生
- 少年女子 / リード5位・ボルダリング7位
竹内 亜衣 鈴木 可菜美



鹿児島国体に向けてのコメント

四種別出場した栃木国体では8年ぶりに天皇杯・皇后杯を共に獲得しました。鹿児島国体でも選手・監督・スタッフが一丸となり連覇に挑みます。

体操



2位

5位

成年男子監督 / 川井 航
少年女子監督 / 神崎 俊

少年男子監督 / 大竹 秀一
新体操少年女子監督 / 塩屋 恵美子

☆競技

- 成年男子 / 2位
前野 風哉 村山 寛人
江俣 有寿彩 日高 大輝
渡邊 向祥
- 少年男子 / 1位
須永 光輝 鈴木 良音
金田 晟斗 山崎 真穂
後藤 隼星

- 少年女子 / 5位
兒玉 優光子 西田 采永
永田 美尋 若山 京香
松崎 あかり

☆新体操

- 少年女子 / 5位
中川 結己奈 太田 詩月
林 麻愛 渋谷 美緒
竹高 朱莉



鹿児島国体に向けてのコメント

栃木国体では天皇杯2位という成績を収めることができました。この結果に満足することなく更なる強化を図り、かごしま国体では天皇杯優勝にむけて邁進していきます。

ライフル射撃



5位

5位

監督 / 雷澤 聡

- 成年男子 / AR60 4位・AR60PR 6位 公賀 亜久理
AP60 3位 佐藤 優磨
FR60PR 7位 前田 裕太
- 成年女子 / R3P 5位 千葉 朔海
AR60W 6位・AR60PRW 7位 泉鏡 玲香
AP60W 8位 露訪 咲
- 少年男子 / AR60J 1位 吉野 拓海
- 少年女子 / BP60WJ 1位 鈴木 瑞歩



鹿児島国体に向けてのコメント

栃木国体では、茨城国体に続いて天皇杯・皇后杯上位入賞を果たすことができました。かごしま国体に向けて戦力充実を図り、天皇杯優勝を目指します。

バレーボール



7位

ビーチバレーボール少年女子監督 / 三澤 義彦
6人制少年女子監督 / 浅井 学

- 6人制少年男子 / 1回戦敗退
- ビーチ少年男子 / 3回戦敗退
- 6人制少年女子 / 5位 川崎 夏未 後藤 美咲 竹村 莉瑠那
オモルイ ジョセフィン 片桐 萌花 尾崎 俐名 エジンネ
茂木 優菜 田原 春菜 和多田 珠久 佐藤 天羅 岡田 奈々
吉村 英里奈
- ビーチ少年女子 / 3位 伊藤 珠希 松崎 伊吹



鹿児島国体に向けてのコメント

栃木国体では、女子種別が健闘し皇后杯7位になりましたが、鹿児島国体では、「全種別入賞・競技別入賞」の復活を目指し強化します。

バドミントン



5位

少年女子監督／高瀬 秀雄

- 成年男子／3回戦敗退
- 少年女子／2位
岡本 明奈未 竹澤 みなみ 黒川 璃子

第77回国民体育大会バドミントン競技会



鹿児島国体に向けてのコメント

今年は少年女子が「てっぺん」にあと一步の準優勝を成し遂げました。鹿児島では、全種別出場と少年女子の日本一を達成できるようにチーム一丸となって戦います。

空手道



6位

全種別監督／馬場 秀和

- 成年男子／形 3位 本 一将
相手軽量級 1位 池澤 海
相手重量級 5位 千葉 優汰
相手重量級 2位 宮崎 光
- 成年女子／相手 5位 嶋田 さらら
- 少年男子／形 1位 黄木 勇人
- 混合／相手団体 3回戦敗退



鹿児島国体に向けてのコメント

全種別出場・全種別入賞を目標。鹿児島国体に向けて、更なる強化を図り総合優勝を目指し、選手・スタッフ一丸となって頑張ります。

馬術



監督／江里口 裕子

- 成年男子／馬場馬術 2位・自由演技馬場馬術 5位 増元 拓巳
トップスコア 2位 林 義昌
六段障害飛越 7位 福島 大輔
スピード&ハンディネス 6位 水山 大輔
- 成年女子／馬場馬術 3位・自由演技馬場馬術 6位 増元 真以子
- 少年／トップスコア 6位 深山 恵理奈
スピード&ハンディネス 8位 矢野 雄也



鹿児島国体に向けてのコメント

今国体は成年馬場馬術競技で好成績を得ました。鹿児島国体に向け、選考方法を再確認し、更なる選手・馬の強化を行って、天皇杯皇后杯得点を獲得できるよう頑張ります。

ゴルフ



- 成年男子／入賞なし
- 女子／入賞なし
- 少年男子／入賞なし

鹿児島国体に向けてのコメント

栃木国体では成績が残せず非常に悔しい結果となりました。鹿児島国体では三部門そろっての入賞を目標に強化に取り組みます。



ボート



少年男子監督／大橋 綾也

- 成年男子／ダブルスカル 準決勝敗退
- 少年男子／シングルスカル 予選敗退
ダブルスカル 7位 松浦 康太郎 高岡 諒平

鹿児島国体に向けてのコメント

少年、成年、1種目でも多く本大会に出場を目指します。本大会において、入賞種目を増やし天皇杯、皇后杯入賞できるよう全員が一つになり頑張ります。



ウェイトリフティング

2位

監督／平塚 健太

- 成年男子／入賞なし ● 少年男子／入賞なし
- 女子／49kg級スナッチ 1位・クリーン&ジャーク 2位 鈴木 梨羅
59kg級スナッチ 1位・クリーン&ジャーク 1位 安藤 美希子



鹿児島国体に向けてのコメント

女子はフルエントリーで皇后杯優勝を狙いたい。成年男子は最高の調子で大会に臨めるよう調整し、少年男子は記録を伸ばし、入賞者を出せるよう強化していきたい。

フェンシング



- 成年男子／フルール 予選リーグ敗退
サーブル 2回戦敗退



鹿児島国体に向けてのコメント

鹿児島国体では全種別出場を目標とし、1つでも多く入賞・優勝を目指して、監督・選手一丸となって強化に取り組みます。

テニス



- 成年男子／2回戦敗退
- 成年女子／1回戦敗退
- 少年男子／3回戦敗退
- 少年女子／1回戦敗退



鹿児島国体に向けてのコメント

栃木国体での無念を晴らし、テニス王国千葉を取り戻すべく、万全に準備し全力をあげて臨む鹿児島国体では、4種別そろって入賞を目指します。

自転車



- 成年男子／入賞なし
- 少年男子／入賞なし
- 女子／入賞なし



鹿児島国体に向けてのコメント

千葉県選手という誇りを胸に、全力で走り続けた先輩達の想いをつなげるために努力を重ね、少年・成年・女子それぞれが上位入賞できるよう頑張ります。

柔道



少年男子監督／近野 貞治

- 成年男子／3回戦敗退
 - 女子／2回戦敗退
 - 少年男子／5位
- 近藤 耀聖 黒川 龍磨 鎌倉 啓太郎
四元 羅生 伊澤 直乙斗



鹿児島国体に向けてのコメント

激戦の関東ブロック大会を全種別が通過し、選手・監督・スタッフが一丸となって、かごしま特別国体での総合優勝を狙います。

銃剣道



- 成年男子／2回戦敗退



鹿児島国体に向けてのコメント

鹿児島特別国体に向け、連盟一丸となり、成年・少年ともに練成、強化を図り、必ずや入賞し千葉県に貢献できるよう頑張ります。

ソフトテニス



少年男子監督／東 慎一郎

- 少年男子／4位
- 小林 駿介 松村 優成 遠藤 希来
山中 一世 笹井 悠月
- 少年女子／2回戦敗退



鹿児島国体に向けてのコメント

栃木国体では思うような結果を出すことができませんでしたが、鹿児島国体では全種別出場・入賞目指し、選手・スタッフ一丸となって強化に取り組みます。

軟式野球



鹿児島国体に向けてのコメント

鹿児島国体では、栃木国体で果たせなかった本国体出場を目指し、点を与えないディフェンス面の強化を重点に取り組んでいきます。

ボクシング



少年男子監督／関茂 峰和 横山 拓児

- 少年男子／ライトウェルター級 3位
- 鎌田 士竜



鹿児島国体に向けてのコメント

鹿児島特別国体に向け、成年種別・少年種別ともに全階級入賞を目指し、選手・監督・スタッフが一丸となって頑張ります。

サッカー



- 少年男子／2回戦敗退



鹿児島国体に向けてのコメント

少年男女・成年ともにかごしま国体ではベスト8以上を目指します。指導者の世代交代が進む中、「サッカー王国千葉」を復活させるべく、強化していきます。

卓球



- 成年男子／予選リーグ敗退
- 少年男子／予選リーグ敗退
- 少年女子／2回戦敗退



鹿児島国体に向けてのコメント

かごしま国体では、全種別で本大会へ出場し、入賞できるよう、選手及び関係者が一丸となって取り組んでまいります。

バスケットボール



少年男子監督／稲野 遼 聡

- 成年女子／1回戦敗退
- 少年男子／5位 宮原 悠太 清水 暖心 井ノ口 剛規 村上 幸之介 白石 楓 小野 恵聖 福原 テビッド 龍一 大野 遼太郎 菊田 瑛暉 ガイアリユ 吉野 結都 小林 秀康
- 少年女子／2回戦敗退



鹿児島国体に向けてのコメント

「競争・協力・連携」を合言葉に、バスケット王国千葉を築き、本国体4種別出場、天皇杯・皇后杯獲得を目指して邁進します。

ラグビーフットボール



- 女子／予選敗退



鹿児島国体に向けてのコメント

栃木国体女子初出場の歓喜を胸に、少年・成年ともに全力を尽くして戦います。全てのカテゴリーでの入賞を目指し、チームちばの名に恥じぬように精進します。

トライアスロン



- 成年男子／入賞なし
- 成年女子／入賞なし



鹿児島国体に向けてのコメント

栃木国体では、レース序盤から遅れてしまい入賞争いにすら絡めない状況でしたが、鹿児島国体に向け個々の能力を伸ばし、チーム一丸となって入賞を目指します。

国民体育大会

ソフトボール



成年男子監督／細川 哲洋

●成年男子／5位

吉田 悠真 小路 光成 細川 卓哉
林 卓磨 伊佐治 豪 山口 和哉
佐藤 夏己 石井 智尋 三崎 圭剛
森永 拓哉 鈴木 耕士郎 小方 勝平



鹿児島国体に向けてのコメント

鹿児島国体に向け、各カテゴリーの継続した強化活動と激戦の関東ブロックを通過し、本大会での上位入賞を目標にチーム強化を図ります。



剣道



少年女子監督／軽米 拓磨

●成年男子／2回戦敗退
●少年男子／1回戦敗退
●少年女子／5位

大槻 まあれ 玉城 茉咲 高木 智紗
香山 紅葉 玉井 屈



鹿児島国体に向けてのコメント

栃木国体での敗退の悔しさを忘れず、鹿児島国体では全種別出場し、「チーム千葉」が一丸となって、上位入賞を目標にこれからの強化に取り組んでいきます。



セーリング



成年監督／宮野 美恵子

●成年男子／470級 6位

渡邊 哲雄 田淵 靖浩

●成年女子／SS級 6位

加瀬澤 千帆里 市村 みずき

ウィンドサーフィン級 5位 三石 真衣

●少年男子／入賞なし

●少年女子／入賞なし



鹿児島国体に向けてのコメント

錦江湾の海で、天皇杯と皇后杯の両種目で入賞することができるよう、成年・少年・コーチ・監督が団結し、最後まで全力で競技するぞ!

アーチェリー



●少年女子／予選敗退



鹿児島国体に向けてのコメント

栃木国体の敗因を分析し、本国体を見据えた強化練習を継続的に実施し、関東ブロック通過、そして、本国体では全種別入賞を目指します。

ホッケー



鹿児島国体に向けてのコメント

鹿児島国体には、栃木国体で果たせなかった本国体出場を全種別とも目標とし、天皇杯・皇后杯上位入賞を監督選手一丸となり目指します。



冬季大会

スケート



スピード成年男子監督／椎名 邦仁 フィギュア少年男子監督／吉岡 伸彦

☆スプリント

●成年男子／1500m 2位 北澤 佑樹

2000mリレー 7位 米田 北澤 山本 笛木

☆フィギュア

●少年男子／総合6位 周藤 業

北村 凌大

●少年女子／入賞なし



青森国体に向けてのコメント

天皇杯の連続入賞に微力ながら貢献できたと思います。今国体も同様に、選手・監督・スタッフ共々チームが一丸となって頑張ります。

アイスホッケー



監督／熊均

●成年男子／7位

谷口 嘉廣 須藤 水晶 井島 拓紀 住友 愛斗 田部 瑛介 新井 遥平 袴田 周 小澤田 匠
吉田 厳介 木塚 優樹 矢島 龍 長井 草樹 佐藤 大毅 松沢 健也 河田 隼弥 蔵本 翔馬

青森国体に向けてのコメント

少年は本大会出場、成年は3年連続の入賞を目指し、「あたらしいアタリマ工をつくる」を合言葉に千葉県スポーツ界にあたらしい風をもたらします。



スキー



●全種別／入賞なし

岩手国体に向けてのコメント

「雪なし県」としての「壁」を乗り越え、選手・監督・スタッフが一丸となり、悲願である入賞を勝ち取るべく、持てる力を余すところなく発揮します。



国民体育大会 千葉県総合成績 (2巡目以降)

回数	開催年	開催地	男女総合成績 (天皇杯)	得点	女子総合成績 (皇后杯)	得点
43	63	京都	第11位	1311.50	第10位	511.00
44	平成元	北海道	第10位	1427.50	第11位	599.50
45	2	福岡	第10位	1355.00	第11位	561.00
46	3	石川	第9位	1589.66	第12位	586.50
47	4	山形	第13位	1232.99	第16位	508.50
48	5	香川徳島	第10位	1555.50	第15位	535.50
49	6	愛知	第11位	1282.20	第12位	576.50
50	7	福島	第10位	1322.50	第15位	535.50
51	8	広島	第12位	1303.50	第15位	547.50
52	9	大阪	第13位	1163.00	第15位	550.00
53	10	神奈川	第9位	1360.00	第10位	611.50
54	11	熊本	第12位	1281.50	第17位	529.50
55	12	富山	第13位	1291.16	第16位	581.16
56	13	宮城	第13位	1255.50	第15位	595.50
57	14	高知	第12位	1414.00	第9位	759.00
58	15	静岡	第15位	1242.00	第11位	686.00
59	16	埼玉	第10位	1355.00	第11位	673.00
60	17	岡山	第12位	1251.50	第11位	634.00
61	18	兵庫	第9位	1373.00	第10位	644.50
62	19	秋田	第8位	1436.00	第10位	643.00
63	20	大分	第6位	1569.00	第9位	710.50
64	21	新潟	第6位	1589.50	第5位	760.00
65	22	千葉	第1位	2921.50	第1位	1325.50
66	23	山口	第7位	1612.50	第6位	830.50
67	24	岐阜	第7位	1444.00	第7位	722.00
68	25	東京	第7位	1524.50	第5位	834.50
69	26	長崎	第10位	1394.00	第6位	818.50
70	27	和歌山	第7位	1528.50	第6位	749.50
71	28	岩手	第5位	1676.00	第7位	919.00
72	29	愛媛	第8位	1531.50	第6位	842.50
73	30	福井	第5位	1708.50	第7位	830.00
74	令和元	茨城	第7位	1470.50	第7位	801.50
75	2	鹿児島		延期		
76	3	三重		中止		
77	4	栃木	第7位	1490.75	第10位	786.50
特別	5	鹿児島	目指せ! 天皇杯獲得		目指せ! 皇后杯獲得	

第77回 国民体育大会総合成績 男女総合成績(天皇杯)

総合順位	都道府県	得点
1	東京	2436.0
2	栃木	2270.5
3	埼玉	1932.5
4	愛知	1766.0
5	大阪	1737.5
6	神奈川	1659.5
7	千葉	1490.75
8	福岡	1380.5

女子総合成績(皇后杯)

総合順位	都道府県	得点
1	東京	1311.0
2	栃木	1092.0
3	愛知	1027.0
4	埼玉	1006.0
5	大阪	907.5
6	兵庫	847.5
7	岐阜	836.0
8	神奈川	820.0
9	京都	793.5
10	千葉	786.5

「いちご一会とちぎ国体を終えて」

千葉県競技力向上推進本部長 黒野 嘉之
千葉県副知事



第77回国民体育大会に参加された千葉県選手団、各競技団体の皆様、大変お疲れさまでした。そして、天皇杯得点7位入賞、誠にありがとうございます。

今大会は「天皇杯得点6大会連続・皇后杯得点12大会連続入賞」を目標に掲げて大会に臨みました。天皇杯得点では6大会連続入賞を果たし、皇后杯得点では10位と惜しくも入賞はできませんでしたが、「チームちば」一丸となって、各競技とも熱戦を繰り広げていただきました。「スポーツ立県ちば」を目指す本県にとって大変喜ばしいことであり、この素晴らしい活躍は「特別国民体育大会」に向けて、大きな弾みになると思われまます。

今回の成果は、日頃から厳しい練習を重ねてきた選手の皆様はもちろん、監督・スタッフ・本部役員の皆様、千葉県の競技力向上に係わる全ての皆様の御尽力の賜物と、深く敬意と感謝の意を表します。

今後も、競技力向上推進本部では、本県競技力の更なるレベルアップを図り、国体を中心とした国内大会に加え、国際大会でも活躍できる選手の育成を目指し、より一層の発展に取り組みまいりますので、皆様の御理解、御協力をお願いいたします。